

ゆずり葉



編集：嘉指・片岡・仲川

2024年3月発行
星槎学園高等部
横浜ポートサイド校
星槎高等学校
横浜ポートサイドキャンパス

人を認める
人を排除しない
仲間を作る

星槎学園高等部 横浜ポートサイド校 校長 望月 展弘よりみなさんへメッセージです。

卒業おめでとう！

「星槎に来てよかった！」「先生と出会えてよかった！」そのことばを聞いただけで感無量です。素敵な時間をありがとう！！

式辞

春の息吹が感じられる今日この佳き日、令和五年度第17回卒業証書授与式を挙げて下さることは、卒業生はもとより、私たち教職員及び在校生にとって大きな喜びであります。保護者の皆様におかれましては、今日のお子様の成長された姿に感慨も一入のことと存じます。ご卒業をお慶び申し上げますとともに、これまで私どもが賜りましたご理解とご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

ただいま卒業証書を授与した51名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとう。教職員一同、心より祝福いたします。

さて、今日は高校生活最後の授業です。昨日の土砂降りとは打って変わり、みなさんの門出を祝福するかのような快晴となりました。やっぱりみなさんは『持っている』んですね。先日1・2年生が中心となって素晴らしい3年生を送る会が行われました。その3送会で、「ここに入学した意味や目的」は何だったかを思い出してくださいという宿題を出しました。その時の気持ちを大切に、今日のこの光景を目に焼き付けて次のステージへと羽ばたいてください。そしてこの日をこれからの人生の糧にしてください。

卒業するにあたり、皆さんに伝えたいことがあります。まずは「**自覚と責任**」です。いよいよ高校生活が終わります。18歳として成人になりました。これからは「大人」として自分の言動には責任が伴います。もう誰かのせいにはできません。自分のことは自分でやる。「大人」としての自覚を持って行動してください。

次に「**素直さ**」です。素直な人の周りには人が集まってきます。素直な人には、応援してくれる人もたくさんできます。色々な人の意見に耳を傾け、広い視野を持って多くの価値観に触れてください。そして素直に『ありがとう』と『ごめんなさい』を言える人になってください。心優しい皆さんです。その素直さをいつまでも大切にしてください。

最後に「**諦めない心**」です。何事も諦めたらそこで終わりです。これから先も心が折れて挫けそうになることもあるでしょう。でも、そこで諦めるか諦めないかで人生は大きく変わります。もう駄目かもしれない、そう思ってからもうひと踏ん張りできる強い心を育ててください。「継続は力なり」です。今日いままここに居ることはみなさんが諦めずにやり続けた結果です。これはとてもスゴイことなのです。自信を持って自分の道を歩んでいってください。

皆さんは、入学以来、星槎の心である『人を認める』『人を排除しない』『仲間を作る』ことを実践して、本日を迎えることができました。皆さんが手にしている卒業証書は様々な人の想いが籠った社会に出るための大切なパスポートです。人はひとりでは生きてはいけません。互いに支え合う仲間や家族が必要なのです。自分を支えてくれた多くの人に感謝する気持ちを忘れないでください。

みなさんの学年は、コロナに振り回されながらも新しい生活スタイルを築き上げていきました。不慣れな中でもやれることはあり、工夫することで多くの行事もこなすことができました。コロナで失ったものも多かったですが、大切なことに気付くこともできました。やはり人は人と接することが素晴らしいということです。人はあったかいのだということ。人との関わりや、つながりが、自分を成長させてくれるということです。我々も皆さんのひたむきな姿に何度も勇気付けられました。新たな時代を切り拓いた皆さんは、我々の「希望」です。自信を持って「新時代」を進んでいってください。

皆さんの前途に幸多からんことを心よりお祈りし、式辞といたします。たくさん思い出をありがとう。いつまでも応援しています。

令和6年3月13日 星槎学園高等部横浜ポートサイド校 校長 望月展弘



フリースクール通信



いよいよ、今年度の終わりが近づいてきました。フリースクールでも、お別れ遠足に行ったり、修了式を行ったりしましたね。みなさんが進学、進級することを、より、実感します。

この一年一緒に過ごし、思い出を作ったり、身近に成長を感じられたりしたことがとても嬉しいです。これからも、みなさんの頑張る姿を期待しています。自分のペースで進んでいきましょう！（仲川）

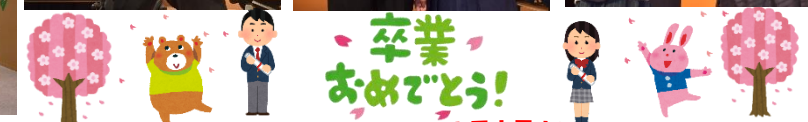
卒業証書授与式



祝 卒業を祝う会



土曜コース



3月13日（水）横浜市南公会堂にて卒業証書授与式が挙行されました。卒業証書授与では、高校生活の全ての想いを噛みしめながら受け取る瞬間が印象的でした。高校生活で仲間と過ごした時間、家族と過ごした時間、先生と過ごした時間は、一生の宝物です。また高校の卒業式は、人生で一度きりです。この経験を自信に変えて次のステージに進んでほしいと思います。そして、開式閉式の言葉、感謝の手紙、送辞、答辞、運営を手伝う生徒スタッフたちも率先して参加するポートサイドらしい温かい卒業式となりました。（長瀬）

夢了法師の合格へのチェック



次の各文について正しいと思う（ ）内の語を選べ。

- a. We saw (each other face, each other in the faces, each other faces, each other's face).
- b. He doesn't speak French, and I don't speak it, (also, either, likewise, too) .

横浜ポートサイド校の学園通信「ゆずり葉」について

「ゆずり葉」の名は、春に枝先に若葉が出たあと、前年の葉がそれに譲るように落葉することからつけました。その様子を、親が子を育てて家が代々続いていこうように見立てて縁起物とされています。

親から子どもへ 大人から子どもへ受け継いでいくものはたくさんあります。保護者の方と共に子どもへ伝えていく、という思いで学園通信「ゆずり葉」をつくりました。

3年生を送る会



3月6日(水)に3年生を送る会が行われました。2月から実行委員会活動が本格的に始まり、約1か月の準備期間でしたが1・2年生の実行委員のおかげで、無事に3年生を送り出すことができました。みなさんのユーモア溢れるアイデアと臨機応変に対応できる力は、とても素晴らしかったと思います。3年生は、昨年度までの送る側から送られる側としての参加になりました。3年生には、みなさんの為に一生懸命になってくれる後輩が沢山居ます。ぜひ、卒業後も頼もしい後輩たちにエールを送りに来てほしいと思います。実行委員のみなさん、ありがとう。そして本当にお疲れ様でした！(肥沼)



後期選択ゼミ発表会

スキースノーボードキャンプ



2月22日に後期選択ゼミ発表会が第1校舎で行われ、生徒たちが後期のゼミの成果を発表しました。前期とは異なり、今回は1・2年生のみでの発表会でしたがみな堂々と発表しており、3年生の姿を見てきた1・2年生の成長を感じました。最優秀賞は、ユニークな劇を交えながら魚について発表した「フィッシャーズ」(釣りゼミ)が受賞、その他のゼミの表彰も修了式で行いました。今年度のゼミ活動もこれにて終了しました。来年度のゼミ活動も今から楽しみです。(片岡)



2月26日～28日、長野県白樺湖へスキースノーボードキャンプに行きました。今年は41名の生徒が参加。スキー、スノーボードが初めてという生徒は、雪の上に立っただけでもたいへんそうでした。それでも誰一人諦めることなく、最後までがんばりました。最終日は気持ちの良い快晴の中、スキー、スノーボードを笑顔で楽しむまでに大成長。また、どの食事也和気あいあい、仲間と行くからこそ大切な思い出となりました。(北山)

4月 月間予定

日	曜	行事	課外活動
1	月		
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	前期始業式・クラス開き(19日まで午前授業) フリースクール登校開始(19日まで午前授業)	
9	火		
10	水	入学式 @神奈川公会堂 フリースクール休み	
11	木	新入生ガイダンス①	
12	金	新入生ガイダンス②	
13	土		
14	日		
15	月		
16	火		
17	水	新入生歓迎会 @神奈川公会堂	
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月	高等部通常授業開始 フリースクール終日登校開始	
23	火	企画授業「進路フェスタ」	
24	水	健康診断	
25	木	選択ゼミ説明会	
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		昭和の日
30	火	選択ゼミお試し	